

## 事業報告書

コース	<input checked="" type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース
事業名	水島地区における、地域での小さな助け合い活動
団体名	特定非営利法人 かけはし
担当課	市民活動推進課

### 1 事業の概要

事業計画書（様式第2号）の「4 計画の概要と対象者」を転記してください。

高齢者や障がい者の方で、日常生活にちょっとした困り事を抱えている方を対象に、地域住民が協力して行う仕組みをつくる。町内会、民生・愛育委員、サロン参加者、医療生協、高齢者支援センターなどの協力を得て、困りごとの発見から、支援者へのつなぎ、ちょっとした困り事（ゴミ出しや買い物）の支援までを行う。

### 2 アウトカム（成果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）の「6 アウトカム（成果）」に対して、事業を実施する中で見えてきた成果があれば具体的に記入してください。

- ・水島・福田・連島のサロンの利用者1118人からのアンケート結果から高齢になるほど身近な作業（電球・蛍光灯の交換、家具の配置換え、布団干し・食事の栄養）に困っていることが分かった。アンケート調査をきっかけにご近所での助け合いの事業を企画し、千鳥市営住宅を中心にした「ちどり助け愛たい」を結成し支援の仕組みを作り、ちょっとした困りごとの支援を行った。千鳥町でのたすけあいのしくみが軌道に乗った。
  - ・町内会長、愛育委員 自治会長、高齢者支援センターの方、社協コーディネーターの方と毎月の会議で仕組みづくりの検討とともに、地域の情報交換をするで、困りごとの発見につながった。また、介護の専門家が入ることでより深まった話し合いができた。
  - ・困りごとの相談はご本人から直接というより、愛育委員、ちょこっと隊、高齢者支援センターの方から相談があり訪問することで支援につながった。ちょこっと隊や地域で見守ることが支援につながった。
- つながりができたことで、新たな困りごとにも早くちょこっと隊が気づくことができ、支援に入ることができた。

・「ちょこっと隊養成講座」に参加し、学ぶ中でちょこっと隊（支援協力者）の登録ができ活動につながった。ちょこっと隊の平均年齢は71歳（61歳～83歳）であり年を重ねても、誰かの役に立ちたいと思っておられる。ちょこっと隊（支援者）とありが隊（支援を希望する人）に両方に登録されている方が2人おられ、両方の役割を果たしておられる。ちょこっと隊とありが隊はお互い様の関係であると実感した。

これらのことから、支援者は役割をもつことで介護予防につながり、元気な高齢者が支援の必要な高齢者を支える仕組み緒ができた。

・ささえあい講演会を開催し活動の紹介をした。84人の参加があり他の地域の方も関心を寄せられているとわかった。

### 3 アウトプット（直接の結果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）の「5 アウトプット（直接の結果）」の「指標」及び「事業実施後の数値目標」を転記し、事業実施後の達成状況を数値で記入してください。

#### (1) 事業実施後の達成状況

指標（転記）	事業実施後の数値目標（転記）	事業実施後の達成状況
・研修報告会	・20か所	・アンケート結果配布 20か所。報告会11か所
・研修参加者	・200人	・217人
・支援協力登録者	・60人	・16人
・コーディネーター	・4人	・1人
・支援利用者	・50人	・7人

#### (2) 事業全体の達成度（自己評価）とその達成度にした理由

《達成度》

達成度については、1から5の5段階で自己評価してください。

評価の目安は、計画通り達成できた場合を100とし、100以上が「5」、80～99が「4」、60～79が「3」、40～59が「2」、0～39が「1」としてください。

達成度	その達成度にした理由
4	研修会報告会、参加者は目標の109%達成したが、支援協力者、コーディネーター、支援利用者は未達成。立ち上げは一箇所であったが、回数券利用数128枚、支援内容も多岐に渡っており、千鳥町では「ちょっと困った」にちょこっと隊は気づくことができ、また支援を希望される方は気軽に相談できるようになった。また、定

	<p>期的な会議の開催で仕組みができ定着した。そして、ささえあい講演会の開催、事例集の発行ができたことで、他地区への助け合いの仕組みづくりの参考になった。</p>
--	---

#### 4 事業の課題と改善策

事業を実施する中で見えてきた課題と、今後の改善策を記入してください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でちょっとした助け合いができることで、今まで通りの生活が少しでも継続してできると実感できた。この助け合い活動を倉敷市、社協、高齢者支援センターと連携、指導をいただきながら千鳥町以外の地域にも進めていく。そのためのコーディネーターの配置が大きな課題である。</li> <li>・千鳥・福崎内会長、千鳥住宅愛育委員 自治会長、水島高齢者支援センターの方、社協コーディネーターの方と毎月の会議で仕組みづくりの検討とともに、地域の情報交換をするで、困りごとの発見につながった。また、高齢者支援センターとの連携で介護保険サービス利用者の方や対象外の方への支援にもつながった。今後も介護の専門家と連携を深めていくことでより支援が必要な方への対応ができるようにする。</li> <li>・「ちょこっと隊養成講座」を行ったことで支援者の登録ができ意欲につながった。今後も定期的に講座を開催する。</li> <li>・ちょこっと隊の平均年齢は71歳（61歳～83歳）であり年を重ねても、誰かの役に立ちたいと思っておられる。得意な分野を依頼したり支援の調整をすることで、支援者がやりがいを感じることができるようにする。</li> <li>・ありが隊（利用者）からの意見、要望を定期的に集約し、活動に生かす。</li> </ul>
--

#### 5 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数
<p>&lt;「ちどり助け愛たい」定例会議&gt;</p> <p>○仕組みづくりについて お試し券・回数券・パンフレットづくり、活動内容のガイドラインづくり、ありが隊の方への説明ちょこっと隊員の募集、広報など</p> <p>○養成講座の内容検討・研修報告</p> <p>○困りごと発見と支援 情報交換・支援状況の報告など</p> <p>○事例集について</p> <p>以上の内容について毎月の会議で協議した。</p>	<p>4/5、</p> <p>5/8、</p> <p>6/13、</p> <p>7/4、</p> <p>8/1、</p> <p>9/5、</p> <p>11/7</p> <p>12/5</p> <p>1/9</p> <p>2/6</p> <p>3/6</p>	<p>千鳥市営住宅集会所</p>	<p>8～16人</p>	
<p>&lt;研修&gt;</p> <p>○助け合い事業の見学</p>	<p>6/24</p>	<p>津山市加茂町知和 NPO スマイル知和</p>	<p>8人</p>	

様式第7号

<p>○生活支援「ちょこっと隊」養成講座</p> <p>1回目「ちょっとした助け合いの大切さ」 講師：松岡生活支援コーディネーター 社協</p> <p>2回目「認知症の方への接し方」 講師：佐野水島高齢センター長</p> <p>3回目 生活支援体験実習 岡山コープ かけはしの生活支援の体験</p> <p>4回目 実習のまとめと今後の活動について 講師：戸川生活支援コーディネーター 社協 修了式</p> <p>○岡山コープ、かけはしとの合同研修会に参加 「掃除の方法について」</p> <p>○ささえあい講演会 「たすけあい活動を地域に広めるためには」 講師：倉敷市立短期大学 助教 唐澤克樹先生 「実践報告 ちょっと困ったを解決する」 報告：ちどり助け愛たいコーディネーター 竹島智子</p>	<p>1回目 9/20</p> <p>2回目 9/27</p> <p>3回目 10月 1~2週目の いずれか 1 日</p> <p>10/18</p> <p>11/7</p> <p>3/18</p> <p>3/23</p>	<p>ケアハウス「ちど り」ボランティア室</p> <p>岡山コープ北畝</p> <p>3/18</p> <p>水島あいあいサロ ン</p> <p>3/23</p> <p>水島公民館</p>	<p>16人</p> <p>20人</p> <p>11人</p> <p>16人</p> <p>5人</p> <p>8人</p> <p>8人</p>	<p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p>3/18</p> <p>42人</p> <p>3/23</p> <p>42人</p> <p>合計84人</p>
<p>&lt;広報&gt;</p> <p>○千鳥市営住宅老人会で「ちどり助け愛たい」の紹介</p> <p>○千鳥市営住宅の草取り後に「ちどり助け愛たい」の紹介</p> <p>○小地域ケア会議で「ちどり助け愛たい」の紹介 掲示板に掲載</p> <p>○FM倉敷で「ちどり助け愛たい」の紹介</p> <p>○くらしき広報 8月号 紹介と養成講座の案内 1月号 活動紹介とちょこっと隊募集</p> <p>○医療生協だより 11・1月号 活動紹介</p> <p>○ブログ投稿 11月 12月 1月 2月 3月</p> <p>○千鳥市営住宅老人会で「ちどり助け愛たい」の紹介</p>	<p>5/13</p> <p>6/3</p> <p>7/11</p> <p>12/17</p> <p>8/1</p> <p>6月投稿</p> <p>10月投稿</p> <p>10月12月 投稿</p> <p>1/18</p>	<p>千鳥市営住宅集会所</p> <p>千鳥市営住宅駐車場</p> <p>千鳥市営住宅集会所</p> <p>FM倉敷スタジオ</p> <p>千鳥市営住宅集会所</p>	<p>10人</p> <p>10人</p> <p>7人</p> <p>2人</p> <p>3人</p> <p>3人</p> <p>2人</p> <p>1人</p> <p>2人</p>	<p>30人</p> <p>30人</p> <p>30人</p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p>30人</p>

様式第7号

<p>&lt;アンケート調査について&gt;</p> <p>○結果と集計方法などについてワーキング会議実施</p> <p>○水島・福田・連島地区、正・副民生委員会議で一回目の報告</p> <p>○結果郵送</p> <p>○サロン責任者訪問</p> <p>○東川サロンで報告</p> <p>○千鳥町助け合い隊会議での報告</p> <p>○千鳥・福崎町老人会報告</p> <p>○医療生協支部運営委員会 一福支部、神亀支部、連島東支部、連島15支部、二福支部 3福支部</p>	<p>6/26 8/1 9/13 12/18 3/2 10/25 10月 1月 1月2月 1/11 11/7 11/18 9/3 9/6 9/10 9/13 9/14</p>	<p>・医療生協会館別館</p> <p>・水島支所</p> <p>・サロンその他20か所</p> <p>東川公民館</p> <p>千鳥市営住宅集会所</p> <p>ケアハウスちどり</p> <p>生協会館別館その他</p>	<p>8人</p> <p>2人</p> <p>3人</p> <p></p> <p></p> <p>5人</p> <p></p> <p></p>	<p></p> <p>30人</p> <p></p> <p>30人</p> <p>15人</p> <p>30人</p> <p>28人</p> <p>合計 217人</p>
<p>&lt;生活支援の活動&gt;</p> <p>○ちよこっと隊 16人 ありが隊8人</p> <p>○お試し券86枚 回数券42枚 計128枚</p> <p>○支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 買い物物を3階自宅まで配達</li> <li>退院時のお部屋の掃除 ゴミ出し</li> <li>* 自宅の床掃除 窓拭き 換気扇の掃除</li> <li>* 電球の交換 カーテン交換</li> <li>* 市営住宅の階段の電球交換</li> <li>* ベランダ掃除</li> <li>* 買い物</li> <li>* 精米</li> <li>* 布団干し 取り込み 瓶出し (資源ごみ)</li> <li>* 草取り、公園の掃除代行</li> <li>* ご家族、サービスが入らない日曜日の安否確認 など</li> </ul>	<p>7月 1枚</p> <p>8月 7枚</p> <p>9月 3枚</p> <p>10月 20枚</p> <p>11月 20枚</p> <p>12月 29枚</p> <p>1月 15枚</p> <p>2月 12枚</p> <p>3月 15枚</p> <p>合計 128枚</p>	<p>・イオンから自宅まで</p> <p>・ご自宅</p> <p>・千鳥市営住宅花壇敷地内</p> <p>・千鳥町公園</p>	<p>・8人</p> <p>(ちよこっと隊)</p>	<p>7人</p> <p>(ありが隊)</p>

## 収支精算書

## 1、収入の部

科目	予算額(円)	収入額(円)	主な収入の内訳
受益者負担	15,000	8,000	1,000円×8人
会費からの繰り入れ	0	0	
その他	109,000	17,228	
市補助金	300,000	225,000	
収入合計	424,000	250,228	(支出合計と一致)

## 2、支出の部

科目	予算額(円)	支出額(円)	主な支出の内訳
人件費(会員)	24,000	21,000	
交通費(会員)	6,000	3,940	訪問等
人件費(アルバイト)	187,000	56,800	養成講座・講演会準備、事例集発行・お試し券等
謝金(講師等)	20,000	12,808	研修受入、養成講座謝礼
旅費交通費(講師等)	10,000	10,640	講演会(2回)FMラジオ出演
消耗品費	30,000	27,608	名刺・コピー用紙、USB等
印刷製本費	20,000	33,330	会議資料印刷、パンフ印刷
通信運搬費	50,000	4,916	説明会、講演会案内切手等
保険料	21,000	26,480	ボランティア保険等
使用料・賃借料	6,000	2,706	講演会会場使用料
外注費・委託費	50,000	50,000	事例集発行
対象経費計	424,000	250,228	
食糧費	0	0	
人件費	0	0	
その他	0	0	
対象外経費計	0	0	
支出合計	424,000	250,228	収入合計と一致

\* 1: 予算額は申込時に提出した様式第3号の内容を転記してください。

\* 1: 会員に支払う人件費と交通費の合計額は、対象経費計の1割を上限とします。